

事業番号	10 04 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課				
		実施期間	S27 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp				
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係									
重点目標	⑦健康寿命								
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化		4-5 地球環境への貢献						

1 現状と課題

長野県全体で、約58万haの森林が保安林に指定されており、公益的機能の発揮のために適正に管理、保全する必要がある。保安林以外の森林について、無秩序な開発により土砂災害等の危険が高まるため、林地開発許可制度により適正な指導を行う必要がある。

2 事業目的

保安林及び林地開発許可制度に基づき森林を適正に管理することで、水源のかん養、土砂災害の防止といった公益的機能の維持増進を図る。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

①保安林の適正な管理の実施
・保安林の指定、解除、指定施業要件の変更の手續きに必要調査や所有者への通知を実施
・新規保安林指定箇所に標識を設置
・保安林の指定による損失を補償するため、損失補償額の調査を実施
②保安林台帳の電子化の実施
・保安林業務を効率化するため、紙媒体の保安林台帳の電子化を実施
③林地における無秩序な開発の防止の徹底
・森林の無秩序な開発を防止するため、林地開発許可制度に基づく調査、指導等を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	林地開発許可制度に係る違反行為に対する措置	%	100	100	→	100	→	100	達成	森林を違法に伐採、開発することにより土砂災害等の危険性が高まるため、違反行為を発見次第、速やかに是正措置等の対策を講じさせ、また、必要に応じ森林法第10条の3の規定による法的措置を行う必要があるため。	
②	【参考指標】 保安林の指定・指定施業要件の変更箇所の面積	ha	11,598	4,881	↘	8,020	↗	4,319	達成	森林整備を推進するため随時指定を行うとともに、R20年までに旧基準で制定された指定施業要件を新基準に変更することを目標としており、令和4年度の目標値としては、4,319haを設定。	

5 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	87,801	△ 35,862	51,939	25,312	41,614	15.0
R3年度	0	42,322	△ 5,152	37,170	6,702	31,470	15.0
R2年度	0	26,042	△ 3,866	22,176	4,961	20,327	15.0

事業番号	10 04 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課		

6 主な取組実績と成果

<p>保安林の適正な管理の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員延べ102月の雇用を行い、保安林指定施業要件の変更手続きに必要な調査の補助や書類の作成補助を実施し、目標を8割上回る8,020ha分の変更処理を行った ・新規保安林指定箇所を周知するため、保安林標識を82箇所へ設置した <p>保安林台帳の電子化の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県分の紙の保安林台帳の電子化が完了し、県庁-現地間の情報共有等が速やかに図られ、業務の効率化につながった <p>林地における無秩序な開発の防止の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林地開発許可調査により1件の違反行為を発見し、開発行為の中止を含め2度の是正指示を行ったが、復旧命令に応じないため監督処分を行った
--

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	林地開発許可制度に係る違反行為に対する措置	R3年度推移	→	R4年度推移	→	達成状況	達成
市町村との情報共有、他部局との合同パトロールを通じ違反行為1件を発見することができた。							
指標②	【参考指標】保安林の指定・指定施業要件の変更箇所の面積	R3年度推移	↘	R4年度推移	↗	達成状況	達成
事務担当者の研修や会議等での周知を図る等の取り組みにより、保安林の指定及び指定施業要件の変更を進め、目標を達成することができた。							

8 今後の事業の方向性

<p>(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <p>保安林の適正な管理に資するため、旧基準で制定された保安林の施業要件を緩和する変更事務を進めることが重要であり、令和4年度末時点の進捗率は約5%であり、全面積の施業要件を変更するには長期の時間を要する（令和4年度末時点：約50%（71,965 ha/145,156 ha））。</p>
<p>(2) 翌年度以降の事業改善の方策</p> <p>引き続き市町村・関係部局と情報を密に共有しながら林地開発調査を行い、早期に違法開発を発見する。 現地からの要請の把握に努め、間伐等の施業計画のある保安林や大面積の水源林について優先的に指定施業要件の変更を進める。</p>

事業番号	10 04 02	細事業一覧（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	保安林整備受託事業費		16,419 千円	23,708 千円	18,293 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	保安林指定・解除調査	直接	1号から3号の保安林の指定及び解除に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、林況調査、所有者への通知 保安林指定36件・解除20件		
2	保安林適正管理調査	直接	保安林管理図の作成、新規指定された保安林の図面情報の電子化 保安林情報の電子化70件		
3	保安林損失補償金	直接	1号から3号保安林における立木の伐採制限に対する利子相当分の補償 48件の保安林について、森林所有者等45名に対し、181,363円の損失を補償		
4	保安林整備推進事業	直接	1号から3号の保安林における指定盛業要件の変更に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、所有者への通知 8,020ha変更（1～3号保安林7,411ha、4号以下保安林609ha）		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	保安林整備管理事業費		3,666 千円	4,665 千円	5,344 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	保安林指定・解除調査	直接	4号以下の保安林における指定、解除、指定施業要件の変更に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、林況調査、所有者への通知 保安林を0.1ha指定、0.3ha解除		
2	保安林管理業務	直接	保安林標識の購入と設置補助、会計年度任用職員の雇用、台帳整備 新規指定保安林81箇所標識124本を設置		
3	保安林損失補償金	直接	4号以下の保安林における立木の伐採制限に対する利子相当分の補償 15件の保安林について、森林所有者等12名に対し 791,020円の損失を補償		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	林地開発許可制度実施費		242 千円	158 千円	198 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林地開発許可制度等実施事業	直接	開発許可調査、測量、審査、許可条件履行調査、指導等、森林審議会の開催 林地開発許可状況調査319.9ha、森林審議会の開催2回		

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	SDGs森林の再生発信事業	0 千円	24 千円	31 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	SDGs森林の再生発信事業	直接	ABMORIの植樹活動を通じて、長野県のSDGsの取組を発信する 植樹活動（ABMORI）に「長野宣言」賛同者の参加を呼びかけ、1名が参加	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	保安林台帳電子化事業	0 千円	0 千円	10,543 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保安林台帳電子化事業	委託	紙媒体の保安林台帳を電子化し、管理等を行うシステムを構築 R4からR5にかけてシステムを構築し、保安林台帳の電子化率100%を実施予定	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
6	保安林適正管理事業	0 千円	2,915 千円	7,205 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保安林適正管理事業	委託	保安林損失補償の対象となり得る既指定地について、航空レーザ測量を活用し、保安林の林況、治山施設の有無、資源成長量の推測等の調査により、補償額の再調査を行う 173件の既指定地の調査を実施（残り308件（R6まで）／546件）	